

ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」(全二幕／日本語上演)

<作詞:オスカー・ハマーシュタイン 作曲:リチャード・ロジャース(1959年ブロードウェイ初演オリジナル版使用)>

日時:2020年11月14日(土)・15日(日) 午後2時～ 会場:ふれあいセンター「ケリヤホール」

(サウンド オブ ミュージックについて)

島本音楽協会は、創立40周年記念公演を一昨年2018年に大々的に行い、本年2020年には島本町制施行80周年の記念祭をこの時期に迎えます。この大事業のエポックに併せ記念して、世界中で最も愛され続けてきた傑作ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」公演を本格的なミュージカルとして35年ぶりに、ニューヨークでの初演オリジナル劇場版による日本語上演・ダブルキャスト構成で二日間の公演を実施します。島本音楽協会が、今までの42年間に涉って実施してきた活動実績の総力を結集して取り組むのです。

公演については、会場の規模等と経費面を考慮しながらも本格的な舞台公演とし、台本及び音楽を初演劇場版（1959年ニューヨーク）により、全2幕19場構成（日本語上演／ダブルキャスト）による二日間の公演を実施致します。

(サウンド オブ ミュージックのあらすじ)

このミュージカル「サウンド オブ ミュージック」は、1938年頃のオーストリアのザルツブルグを舞台に美しく壮大なアルプスの山々を背景

に、ナチスに追われスイスに亡命していくトラップ大佐一家」とトラップ家の家庭教師として赴任することになった修道院志願修道女マリアの心に響く多くの出会いと素敵な音楽で7人の子供たちと深い愛情で結ばれるという愛情物語です。又、実話に元ずく一つの時代を象徴する劇的で先駆的ミュージカル作品の一つです。

(公演の意義と今後について)

ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」は、親しみやすいメロディーと会話で綴られる「ミュージカルの世界的代表作」であると共に世界中で広く上演される最も有名なミュージカル劇です。この本格的なミュージカルを地域の中から制作することと本格的な公演として上演することは、この地域に多大な文化的・音楽的役割を果たすと共に、「歌と芝居」という総合芸術の創造を地域から造り出すことが非常に有意義であると考えています。今や古典的歴史の価値を持つミュージカル「サウンド オブ ミュージック」の二回の公演は、今後の私たちの活動に大きな指針を与えと共に地域の音楽文化の向上と音楽あふれる町づくりに大きく貢献できるものと確信しています。

◆◆◆ 島本音楽協会会則 ◆◆◆

- 第1条 本会は島本音楽協会と称し、事務所を会長宅におく。
- 第2条 本会は島本町の音楽文化の向上をめざし、音楽あふれる町づくりを目的とする。
- 第3条 本会は本会の目的に賛同する島本町民、町在住者等をもって、次のように組織する。
- 第4条 本会は目的達成のため次のことを行う。
- (1) 音楽会
- (2) 各種講座
- (3) 音楽サークル助成
- (4) 島本における伝承音楽の発掘
- (5) 子どもらの音楽による組織化
- (6) 町文化祭への参加
- (7) その他
- 第5条 本会に次の役員をおく。
- (1) 顧問を置くことができる。
- (2) 会長 1名
- (3) 副会長 若干名
- (4) 事務長 1名
- (5) 会費計 1名
- (6) 運営委員 若干名
- 第6条 第5条の役員によって役員会を行い、総会に次ぐ決裁機関とする。
- 第7条 本会の会計を監査するため、会計監査を2名おく。
- 第8条 本会の会費は次のように定める。
- ◇正会員(年間) 3,000円
- ◇賛助会員(年間) 10,000円
- ◇当日会員(参加時) 例会毎
- 第9条 総会は、年1回以上開催する。
- 第10条 役員、会計監査は運営委員会の推薦にもとづき、総会で承認をうける。任期は1年間とする。
- 第11条 本会会則改正は、運営委員会において立案し、総会において承認をうける。

お問い合わせは…島本音楽協会事務局

〒618-0002 大阪府三島郡島本町東大寺3-8-2
TEL&FAX 075(962)1464(藤原方)

2020年度 島本音楽協会にご入会ください

- ◇島本音楽協会は2018年度に華々しく祝賀することが出来ました。「創立40周年記念祭メモリアルコンサート」「40年のあゆみ／発刊」「祝祭コンサート／オペラ座の怪人」など創立40周年記念祭として大きな企画を実施しました。
- ◇島本音楽協会は1978年（昭和53年）4月に島本町社会教育関係団体の認可を受け、「島本町の音楽文化の向上をめざし、音楽あふれる町づくり」を目的に発足。今日までに180回の定期公演や多くの公演等を実施。大阪府地域文化奨励賞や島本町表彰を受賞。創立30周年記念事業には、国の芸術文化振興会助成金を受けて創作オペラ「秀とカッパの笛」公演は大成を収め、創立35周年記念公演に「能勢人形浄瑠璃 鹿角座公演」を実施。また2015年には町制75周年を記念し、芸術文化振興基金の助成を受け「歌劇ヘンゼルとグレーテル」を上演し大きな反響をいただきました。
- ◇今年度は、町制施行80周年を記念してミュージカル「サウンド オブ ミュージック」を二日間上演致します。コンサート案内に年内すべてのコンサートが掲載されています。どうぞご入会下さいませようお願い致します。
- ◇島本音楽協会の正会員、賛助会員にご入会された各会員の方は、すべてのコンサートに参加（入場）出来ます。「島本音楽協会の会員」は、次の三種類があります。
- （１）正会員（年間会費3,000円） （２）賛助会員（年間会費10,000円）
（３）当日会員（例会ごとに定める）
- 各会員の申込みは、水無瀬駅前「長谷川書店」、広瀬1丁目「小林酒店」、事務局（☎075-962-1464）・役員にて受付しています。

2019年度 贊助會員氏名

(順不同・敬称略)

2019年度の賛助会員として「島本を音楽あふれる町に」の実現にご尽力頂いた方々です。
新年度の新規のご入会募集を開始いたします。どうぞお申し込み下さいますようお願いいたします。

小 林 修 (医)楠 薫 堂 医 院
戸 田 靖 子 (医)健水会ふじよし医院
長 谷 川 書 店 (医)五十嵐齒科医院
関 内 科 医 院 税理士法人水 無 瀬 野
尼子小児科医院 野村不動産株式会社

2020年度 会員募集のご案内



島本音楽協会

第189回コンサート

「上敷領藍子・深見まどか
ヴァイオリン・ピアノ・デュオリサイタル」

~~2020年4月26日（日）午後2時~~
9月6日

第190回コンサート

「第25回 島本合唱フェスティバル」
～島本町内の合唱団が参加する楽しい合唱フェスティバル～

2020年7月4日（土）午後2時 ふれあいセンター「ケリヤホール」

第191回コンサート 〈祝 町制施行80周年を記念する〉

ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」

〈藝術文化振興基金助成事業申請〉

2020年11月14日(土)・15日(日) 午後2時
ふれあいセンター「ケリヤホール」

第192回コンサート

「HAMORI-BE 歌の故郷をたずねて」

～男声デュオで聴く、唱歌・童謡・日本の歌～

2021年1月23日(土) 午後2時(予定) ふれあいセンター「ケリヤホール」

島本音楽協会 2020年度コンサートのご案内

第189回コンサート

「上敷領藍子・深見まどか ヴァイオリン ピアノ デュオリサイタル」

上敷領藍子（ヴァイオリン） 深見まどか（ピアノ）

R.シューマン：3つのロマンス 作品94より第2番
R.シューマン：ヴァイオリンとピアノの為のソナタ 第1番イ短調 作品105

F.シュベルト：ロンド ロ短調 D.895
C.ドビュッシー：ハイドン礼賛（ピアノ独奏）
C.ドビュッシー：喜びの島（ピアノ独奏）
F.プーランク：ピアノとヴァイオリンの為のソナタ FP.119
M.ラヴェル：ピアノとヴァイオリンの為のソナタ ト長調

9月6日

2020年4月26日（日）午後2時

~~島本町ふれあいセンター「ケリヤホール」~~ ゆりの礼拝堂
会員は会員証（無料）／当日会員券 2,000円

第190回コンサート

「第25回 島本合唱フェスティバル」 ～島本町内の合唱団が参加する楽しい合唱フェスティバル～

2020年7月4日（土）午後2時

島本町ふれあいセンター「ケリヤホール」 入場無料

第191回コンサート ～町制施行80周年を記念する～ ミュージカル「サウンドオブミュージック」

〈芸術文化振興基金助成事業申請〉

<キャスト>

マリア（志願修道女）：向井優希、四方典子
トラップ大佐（退役軍人）：小餅谷哲男、池田真己
修道院長（ノンベルク修道院）：西村 薫、西村規子
リーゼル（その長女）：濱口若菜
ロルフ（若い郵便配達人）：向井洋輔
エルザ（男爵夫人・婚約者）：藤井博子、藤田由紀
マックス（大佐の知人）：嶋本 晃
ノンベルク修道院の修道女：岩古佳苗、熊沢由美子
トラップ家の7人の子どもたち：
中務里香（高1）吉原唯愛（中2）滝野菜緒（小1）
佐藤 楓（中2）宮下菜里（小4）関 菜々美（小2）
畑 早苗（中1）浦山彩哉子（小3）大植晴紀（小4）
小山田楓菜（小4）小山田茜菜（保育園）
武内かな（小5）藤本夏帆（小6）細谷樹礼（小4）
執事、家政婦、修道女、修練者、志願修道女、その他

<演 奏>

合唱：コールあんだんて
ピアノ：釜村亜希、三橋桜子
ギター：加治川 岳

<スタッフ>

演出／音楽監督：小餅谷哲男
演出補：渋谷正孝
舞台監督：渋谷正孝
台本：辻 輝次
制作：藤原靖彦
舞台美術：渋谷正孝
音響・照明：奏ミュージックサポート
児童合唱指導：津田由紀子
合唱団ピアノ：櫻井美穂子

2020年11月14日（土）・15日（日）午後2時

ふれあいセンター「ケリヤホール」

会員は会員証（無料）／当日会員券 3,000円

第192回コンサート

～男声デュオで聴く、唱歌・童謡・日本の歌～ 「HAMORI-BE 歌の故郷をたずねて」

HAMORI-BE（歌唱）／武田直子（ピアノ伴奏）

この道、赤い靴、朧月夜、月の砂漠 ほか

2021年1月23日（土）午後2時（予定）

ふれあいセンター「ケリヤホール」

会員は会員証（無料）／当日会員券 2,500円

第189回コンサート

「上敷領藍子・深見まどか ヴァイオリン ピアノ デュオリサイタル」



上敷領藍子／ヴァイオリン

大阪府出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部首席卒業。同大学大学院修士課程を修了。併せてアカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。その後マーストリヒト音楽院を首席卒業。宗次エンジェルヴァイオリンコンクール、摂津音楽祭、パルレッタ国際（伊）、マルコ・フィオリンド国際（伊）、レオポルド・ベラン国際（仏）など国内外において受賞多数。青山音楽親団より新人賞受賞。これまでにポーランドクラクフ室内管弦楽団、大阪センチュリー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢等と共演。2012年度上半期、野村財団奨学生。現在はソロ、室内楽、オーケストラ客演等幅広く活動。京都コンサートホール登録アーティスト。



深見まどか／ピアノ

京都市生まれ。東京藝術大学音楽学部付属音楽高等学校、同大学音楽学部を経て、バリ国 立高等音楽院修士課程ピアノ科、古楽科、室内楽科全てを審査員満場一致の首席で卒業。ホルト、ロン・ティボー、プゾーニなど10個以上の国際コンクールで受賞を重ね、ヴァンクライバーン国際、ショパン国際ではディプロマ獲得。青山音楽賞新人賞受賞。シャンゼリゼ劇場、カーザダムジカ、Bozar などヨーロッパ各地で演奏し、仏 Passavant Music から2枚のCDをリリース。昨年はホルトガルでマリア・ジョアン・ピリスらと共にソウザ大統領の前で演奏。東京ではヤマハミュージックジャパン主催「ドビュッシーピアノ作品全曲演奏チクルス」を成功させた。

第190回コンサート

「第25回 島本合唱フェスティバル」 ～島本町内の合唱団が参加する楽しい合唱フェスティバル～

島本混声合唱団／ゆりの花コーラス／コールあんだんて／ピアチェレ

四小PTAコーラス同好会「シャンテ」／女声合唱団JyoJyo／金光高校PTA OGコーラス

第191回コンサート

～町制施行80周年を記念する～ ミュージカル「サウンドオブミュージック」



小餅谷哲男／

大阪音楽大学首席卒業、同大学院オペラ研究室修了。ミラノ・国立ヴェルディ音楽院、アカデミア・ヴェルディアーナにて研鑽。オペラはこれまでに約100公演の主演を演じる。特に遠藤周作原作、松村禎三作曲のオペラ「沈黙」のロドリゴを演じ評価される。2015年の新国立劇場での公演はNHK BS、NHK FMにて放送された。島本町には2009年の歌劇「秀とカッパの笛」のトシ役で出演。2018年島本音楽協会創立40周年記念「メモリアルコンサート」に出演。現在、関西二期会理事及び研修所所長、関西歌曲研究会理事、大阪音楽大学講師、桃山学院教育大学准教授。



向井優希／

同志社女子大学音楽専攻声楽専攻修了。関西二期会准会員。東京二期会マスタークラス修了。木川田温子氏、菅英三子氏に師事。在学中に石村雅子賞、領啓会音楽賞を受賞。推薦によりイシハラホールにて新人演奏会を行う。第4回東京国際声楽コンクールに於いて神戸新聞社賞、第27回京都芸術祭デビューコンサート音楽部門に於いて奨励賞受賞など。出演オペラに「ヘンゼルとグレーテル」よりグレーテル役、「こうもり」よりアデーレ役、「The Telephone」よりルーシー役など。



西村 薫／

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。大学院在学中に「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役でのオペラデビューを皮切りに「フィガロの結婚」「コジファントゥット」「ドン・カルロ」「カルメン」「魔笛」「こうもり」「ナクソスのアリアドネ」「子どもと魔法」「トスカ」など多数の作品に主要な役で出演。またベートーヴェン「第九」、マラー「交響曲第3番」「大地の歌」、モーツァルト「レクイエム」、バーンスタイン「交響曲第1番「エレミア」」などのソリストとして出演。艶やかな幅広い音域と独自のドラマティックな表現力を持ち味とし、今後の活躍が大いに期待されている。関西二期会会員。



池田昌己／

1990年生まれ。島本町在住。大阪府立春日丘高校を経て京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第37回飯塚新人音楽コンクール第2位。島本音楽協会には2015年町制75周年記念オペラ「ヘンゼルとグレーテル」父役、2019年2月島本音楽協会40周年記念「オペラ座の怪人」ファントム役で出演。同年3月にオペラde神戸「ラ・ボエーム」マルチェロ役で出演しオーケストラ付きの本格的オペラデビュー。立て続けに6月には日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」父役を演じ東京デビュー。その他、サントリー1万人の第九指導者。島本町内で中学生を対象に島本ジュニアコーラスぐすのキッズの指導者を務める。現在、神戸市混声合唱団団員。



四方典子／

同志社女子大学文学部音楽学科卒業。同大学音楽学会《領啓会》特別専修生修了。読売新人演奏会、日本センチュリー交響楽団「星空ファミリーコンサート」、三代澤康司のドッキリ！ハッキリ！クラシックです！など多数の演奏会に出演。また、第九や宗教曲のソリストを務める。京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団等の関西の主要なオーケストラと共演。オペラでは、「魔笛」夜の女王、「椿姫」ヴィオレッタ、「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「天国と地獄」エウリディーチェ、「つばめ」リゼット役で出演。関西二期会、堺シティオペラ各会員。



西村規子／

京都女子大学音楽教育学専攻卒業。オペラにおいては、関西歌劇団定期公演「泥棒とオールドミス」ミストッド役で主役デビュー。その後「ファルスタッフ」「クイックリー夫人」「エウゲニーオネーギン」ラーリナ夫人、「ヘンゼルとグレーテル」魔女、関西歌劇団第100回記念公演「オリンピアード」アルカンドロ等個性的な役所を熱演好評を博す。ベートーヴェン「第九」のアルトソリストとして大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団等関西の主要なオーケストラと協演。ヘンデル「メサイア」モーツァルト「レクイエム」等宗教曲でも定評がある。関西歌劇団所属。奈良県立高門高校音楽科講師。

第192回コンサート

～男声デュオで聴く、唱歌・童謡・日本の歌～ 「HAMORI-BE 歌の故郷をたずねて」



HAMORI-BE／ヴォーカル

由紀さおり・安田祥子姉妹のようなデュエットを目指し活動を開始。その後、安田姉妹に見出され、2011年より由紀さおり・安田祥子姉妹の童謡コンサートにて共演を重ね、全国に歌声を届けてきた。ユニット名のHAMORI-BE（はもりべ）は、作詞家の故山川啓介氏による命名。「日本の美しい歌を後世に歌い継ぎたい」という思いのもと、唱歌・童謡や愛唱歌など、その日本語の美しさを大切に歌っている。



武田直子／ピアノ

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学ピアノ専攻を首席で卒業。卒業時に音楽学部賞、京都音楽協会賞を受賞。University of North Floridaへ留学。帰国後ソロコンサートや伴奏活動を行う。第51回全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位、ビティナピアノコンペティションG級銅賞、日中友好学生音楽コンクール大学の部第2位。これまでに酒巻克子、大富里子、丸井理恵、中田元子、田嶋靖子、Gary Smartの各氏に師事。現在ヤマハ音楽教室システム講師。HAMORI-BE 専属ピアニスト。